



2月2日、京都市美術館のネーミングライツに反対する市民の皆さんも市役所前でデモ行進しました。

「署名を手渡す長田代表、いきつづき、署名や要請を強めて、利益負担方針を撤回させよう。」



署名提出後の市との懇談では、昨年10月に一か月間とりくんだ「家計簿調査(利用実態と応益負担の影響調査)」の結果も伝えました。調査票は100%回収され、利用回数は平均43.6回、22日間(平均)でした。一乗車100円の負担となった場合、10人中9人が負担増、年間3万円以上負担増となる人が過半数にのぼるという結果でした。懇談参加者からは、現行制度継続、市が敬老乗車証の利用実態や効果についての調査・検証を求め、意見が出されました。市の担当者は、「まだ(新制度の)具体的内容をお示しできない状況にはない」と発言しました。市民の粘り強い運動の結果です。

「敬老乗車証守ろう!」連絡会は、2日、京都市に第9次の「改悪反対署名」を提出しました。署名は、この日45筆追加され、計2万9729筆にのぼりました。署名提出前には市役所前で集会をし、周辺をデモ行進。署名提出後の市との懇談では、昨

市民の運動で、敬老乗車証 来年度も 制度継続!

くらしの足(市バス)の充実を 市交通局と懇談
年金者組合 西京支部



(2月7日、交通局にて、私も同席はけず)「区役所や図書館、買い物に行ける路線の確保」「均一運賃」「民間バスにも敬老乗車証が使えるように」と要請。



(2月2日、市役所前集會、西京区から6人参加)

計画案の本冊は区役所・支所に置かれています。(概要版では計画の詳細は書かれていません)★意見提出先は、(FAX)075-331-3838、郵送は(〒)604-8571京都市行財政局総務部総務課へ(京都市のホームページからのメールも可)

「これでいいの??」
3月5日(日)まで市民意見募集
京都市は、大枝にある市立芸術大学を下京区の崇仁地域に移転整備する計画案を発表し、3月5日まで市民からの意見を募集しています。
計画案について提案があった1月23日の市会経済総務委員会で、日本共産党議員団の委員から「現在より敷地が狭くなる中、銅駝美術工高も移転することの問題」「校舎を高層にして作品の制作・運搬に支障はないか」「高校と大学が体育館・運動場を共用する問題」また、市立崇仁保育所を移転し、整備は民間に移管して行うとしてしている(下京区の市営保育所をのりしよとして)こと、の重大性について指摘。現所在地である西京・大枝の意見の反映等について質しました。

「敬老乗車証を守るう!」
「乗るたびに負担」は困ります
敬老乗車証を守るう!
2月23日、市会経済総務委員会で、日本共産党議員団の委員から「現在より敷地が狭くなる中、銅駝美術工高も移転することの問題」「校舎を高層にして作品の制作・運搬に支障はないか」「高校と大学が体育館・運動場を共用する問題」また、市立崇仁保育所を移転し、整備は民間に移管して行うとしてしている(下京区の市営保育所をのりしよとして)こと、の重大性について指摘。現所在地である西京・大枝の意見の反映等について質しました。



藤山市議会の前田り子議員(左から2人目)と、京都市議員団。

2月3日、兵庫県篠山市の調査に行きました。篠山市は私の故郷です。福井県の原因で事故が起ったり市民のいのちや安全が守れないと、安定ヨウ素剤の事前配布を実施された経過や、具体的とりくみを学びました。市職員全員の研修、市民の説明会などは、すごいとりくみだも守ることが自治体の仕事」という姿勢があると、実感しました。

市民の命とくらし、京都の良さを守る市政を

市政報告懇談会

2/24(金) PM 7:00~8:50
社会福祉会館 3階第5会議室 (二条城北)

◆2017年度京都市予算案の特徴と予算案にあたっての党議員団の報告
◆懇談・意見交流 ◆その他

2017年度京都市予算案は、2月15日に発表され、22日から始まる2月市会で開催されます。京都市は、国の要請をそのまま受け、市民のくらしに、ホテルや民間の施設を転用して、また、美術館の命名権問題など「早く見たい」「早く見たい」が叫ばれています。リストアップ市民サービス切り下げの「京プラン(特別交付金)」の撤回を求め、市民のみなさんとともに、共同を呼びかけ、金力を要する決議です。つきましては、京都市の2017年度予算案について、その内容をご報告するとともに、みなさまからのご意見、ご質問をお聞きして、反映をさせていただきます。ぜひご参加ください。

主催：日本共産党京都市議員団(連絡先) TEL / 075-222-3728